

2020年3月18日

株式会社 ミライト

## 東京消防庁の消防訓練における” 隊員位置管理検証” にて 協力事業者として高精度位置情報把握システムを提供

株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト)は、2020年2月21日、東京消防庁潮見訓練場(東京都江東区)で実施された東京消防庁訓練隊による消防訓練で行われた”隊員位置管理検証”(PoC)を実施しました。本PoCにおいて、協力事業者としてミライトが独自開発を行った LoRaWAN と高精度 GNSS デバイスを利用した屋外における”人・モノ”の高精度位置情報把握システムを提供しました。

ミライトでは、昨今の IoT 利活用に対するニーズの高まりから、低消費電力かつ低コストで遠距離データ通信を実現する通信技術 LPWA の有用性を検証しています。その一環として 2017 年 11 月より、本社所在地である豊洲を中心とした東京湾岸エリア(豊洲・新木場・枝川)で LoRaWAN<sup>TM</sup>\*1 ネットワークを開設しています。この通信環境を活用し、共同で実証実験を行うパートナー企業等を対象に、LoRaWAN<sup>TM</sup>ネットワークおよびネットワークへの接続等をサポートする支援サービスを無償で提供しています。LoRaWAN<sup>TM</sup>の具体的な活用事例としては、これまでに駐車場の空き情報の可視化、太陽光パネル劣化モニタリング、スマートシューズの走行データ伝送等の実証実験を手がけています。

東京消防庁<sup>\*2</sup> は、世界有数の巨大都市である「東京」に暮らす人、働く人、訪れる人々の生命、身体および財産をあらゆる災害から守ることを使命とし、消火活動、救助活動、救急活動などの人命救助業務や、火災や災害などによる被害を未然に防ぐための種々業務を行っています。

火災・災害現場においては広い視野でかつ、迅速に実態把握や状況判断を行い、出場している各隊に指揮・命令を出し全体統制することが求められますが、無線による音声報告や目視により行われている実態把握をより迅速かつ多面的に行うための方策を模索する中で、東京消防庁潮見訓練場にて、”隊員位置管理検証”を行ったものになります。

ミライトは協力事業者として、LoRaWAN ゲートウェイにてローカル LoRaWAN エリアの提供および、隊員が携帯する LoRaWAN と高精度 GNSS デバイス等により構成される独自開発のトラッカーデバイス、位置情報把握クラウドシステムの提供を行いました。

ミライトでは今回の PoC で得られた知見を活かし、今後も引き続き LPWA ネットワーク技術や IoT 技術の高度化を図るとともに、パートナーとともに新たな価値を協創し、豊かな社会の実現に貢献することを目指します。

**\*1 LoRaWAN™とは**

LoRaWAN™とは、半導体メーカーのセムテック、IBM などの「LoRa Alliance」メンバーが策定した IoT 向け通信規格のひとつ。LoRaWAN™の名称は、Semtech Corporation の商標です。

**\*2 東京消防庁について**

約 18,000 人の職員を抱える日本最大、かつ世界最大規模を有する消防組織。世界最大級のメトロポリスである首都・東京をあらゆる災害から守るための活動と、高度な防災知識や技術を発信しています。

**【本サービスに関するお問い合わせ先】**

株式会社ミライト  
フロンティアサービス推進本部  
TEL: 03-6807-3159  
E-Mail: [iot-info@mirait.co.jp](mailto:iot-info@mirait.co.jp)

**【報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ミライト  
経営企画本部 総務部広報室  
TEL: 03-6807-3711  
URL: <https://www.mrt.mirait.co.jp/>

## ■”隊員位置管理検証”の様様

実施日： 2020 年 2 月 21 日

実証場所： 東京都江東区・潮見消防訓練場



以上